



津山市スマートシティ構想の  
電子データはこちら ※6M程度のPDFファイルです

# 津山市スマートシティ構想 概要版

デジタル化の推進は、地域の産業の生産性や生活の質の飛躍的な向上をもたらし、地域の魅力を高める大きな可能性を持っています。

全国で様々な分野でデジタル技術の活用が進み、社会のあり方や産業構造が急速に変化する大変革期を迎えていることから、本市においても、デジタル化を始めとした社会変革への早期対応が課題となっています。

本構想では、「産業・観光/文化」「交通」「行政」「教育」「健康寿命」「環境/エネルギー」「IT基盤」の7分野について、本市の課題を踏まえ、目指す姿とデジタル技術を用いた取組の方向性を示しました。併せて、本市のみならず全国的な課題となっているデジタル人材の育成の取組を具体的に示しています。

構想の推進にあたっては、官民共創による取組を充実し、住民一人一人に寄り添ったサービスの提供を通じて、暮らしへの満足度や幸福感（Well-Being）の向上を図り、将来にわたって「住み続けたい」と感じられる便利で快適なまちの実現を目指します。

令和5年3月

津山市



# 津山市スマートシティ構想の目指す将来像

少し先の未来の、便利で快適な技術や仕組みを、いち早く生活に実装する環境を整備し、新たな価値を創造し続け、将来にわたって「住み続けたい」と感じられる便利で快適なまち

**津山の経済が活性化** **産業**

- 会社のDXを推進したら生産性向上により残業が減少。そして新規事業が始まった。
- ICT研修を受けてスキルを取得。サテライトオフィスで副業を始めた。

**津山の魅力が広まる** **観光/文化**

- 実は津山に城以外にもたくさんの文化財があったと最近話題。子どもを連れて行ってあげよう。
- 津山の魅力が日本や海外に広まり、SNSへ観光客による写真投稿が多々載せられる。

**デジタル技術を活用した取組**

<p><b>産業・観光/文化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ICTの導入・利活用による生産性向上</li> <li>●ICT人材の育成・支援</li> <li>●観光/文化資産のデジタル化などのデジタルDMOプラットフォームの構築</li> </ul>	<p><b>交通</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●公共交通プラットフォームの構築、交通データ分析の高度化</li> <li>●ターゲットに応じた次世代Maasの導入</li> </ul>	<p><b>行政</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●庁内窓口のオンライン受付</li> <li>●書かない窓口</li> <li>●津山市ポータルサイトの整備</li> <li>●住民との双方向コミュニケーションの充実</li> </ul>
<p><b>教育</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●新たな教育データを加えた津山版教育プラットフォームの構築</li> <li>●子供の情報を共有する教育コミュニティの高度連携</li> </ul>	<p><b>健康寿命</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●健康増進サービスの開発・改善</li> <li>●健康、医療、介護に関する情報の統合と一元管理する基盤の構築</li> </ul>	<p><b>環境/エネルギー</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ICTの活用による森林保全促進を通じた公益的機能の維持・向上</li> <li>●環境行動に対する成果報酬の付与</li> </ul>
<p><b>IT基盤</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●データ連携基盤による各サービス間での相互連携により、民間サービスも活用しながら、利便性の向上や相乗効果の発揮を追求</li> </ul>		

**生活習慣が改善** **健康寿命**

- 食事内容を入力せずとも、アプリで栄養状態を可視化できるとはすごい。これなら食事管理を継続できそう。
- アプリから脂質過多の通知を受信。今日は揚げ物を控えよう。

**暮らしが安全に** **環境/エネルギー**

- 津山にも台風が来たが、豊かな森林が土砂災害や洪水を未然に防いだ。
- ごみの分別排出に努めていたら、ご近所さんと合計で50kgの成果があり、地域ポイントが貰えた。



**デジタル人材育成に向けた拠点整備**

**津山ITHub(仮名)**

新しい発見、アイデアが生まれる、情報が集まる

仕事がある、学びがある、出会いがある

地域企業、進出企業、人材派遣企業

支援企業、域外企業、起業希望者

eスポーツ施設等、教育・人材育成施設としても機能

eスポーツ、プログラミング、STEAM教育、動画編集

施設利用者

**公共交通が便利に** **交通**

- 買物や通院などの外出したい時間に丁度、バスが通るようになった。
- 夫の送り迎えが不要になって嬉しい。また、免許返納後も不自由なく移動・生活できそう。



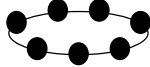





**行政手続きが便利に** **行政**

- 津山市ポータルサイトへ世帯構成を登録したら、子育てや介護の支援情報を自動で受信できるようになった。
- 仕事や家事で忙しかったが、児童手当を家からインターネットで申請できた。

**指導が自身に最適化** **教育**

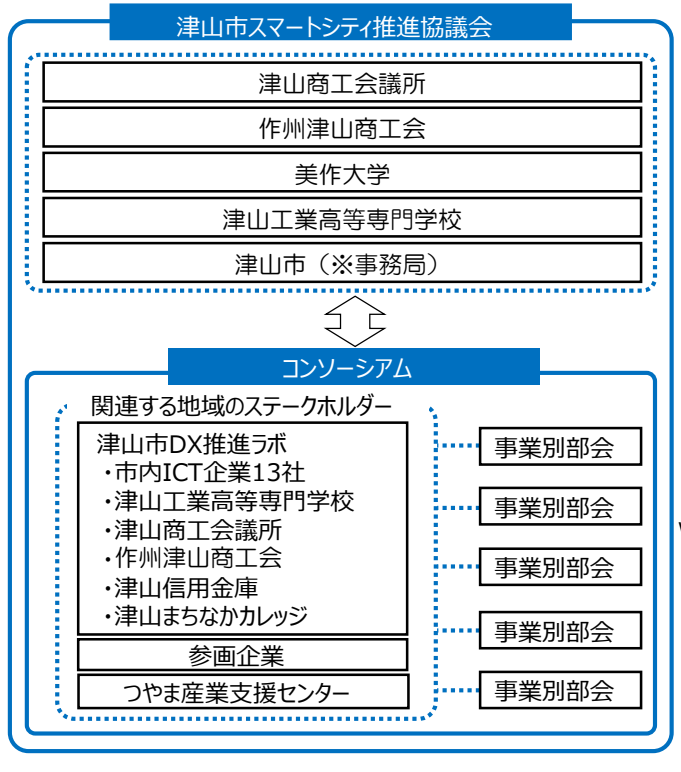
- ドリルやテストの結果に基づいた苦手分野の指摘やeラーニングを受けられるようになった。
- 先生から生活面での変化に気付いてもらえることが増え、学校へ通いやすくなった。

# 基本理念・基本原則

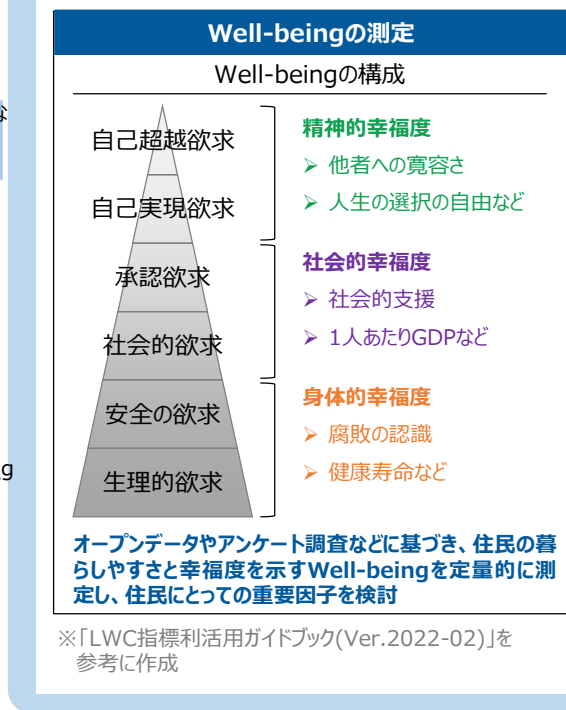
基本理念	<b>A</b> 住民(利用者)中心主義	<b>B</b> ビジョン・課題フォーカス	<b>C</b> 分野間・都市間連携の重視		
	“Well-beingの向上”に向け、住民目線を意識し、住民自らの主体的な取組を重視 	「新技術」ありきではなく、「課題の解決、ビジョンの実現」を重視 	複合的な課題や広域的な課題への対応等を図るため、分野を超えたデータ連携、自治体を越えた広域連携を重視 		
基本原則	<b>1</b> 公平性、包摂性の確保	<b>2</b> プライバシーの確保	<b>3</b> 相互運用性・オープン性・透明性の確保	<b>4</b> セキュリティ・レジリエンスの確保	<b>5</b> 運営面、資金面での持続可能性の確保
	全ての住民が等しくサービスを受け、あらゆる主体が参画可能なスマートシティの実現 	パーソナルデータの利活用を進めるにあたり、住民のプライバシーの確保を徹底 	都市OSにおける相互運用機能、オープンなデータ流通環境、意思決定プロセス等における透明性等を確保 	プライバシー保護や災害等の緊急事態への備えとしてセキュリティ、レジリエンスを確保 	地域に根ざした持続的なスマートシティの実現に向け、運営面、資金面での持続可能性を確保 

※内閣府・総務省・経済産業省・国土交通省「スマートシティガイドブック(2021.04ver.1.00)」を参考に作成

## 推進体制



## Well-being向上を目指した構想推進サイクル



## 推進スケジュール

	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)
工程	構想策定 推進体制整備 	サービスの早期実装 効果の早期創出 		サービスの追加実装 
PR 構想浸透	PR・住民への構想浸透			
推進体制	定期的な推進会議 (調査・サービス実装検討・メンバ追加検討・分科会立上げ)			